



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 8 月 10 日

上場会社名 グリーンホスピタルサプライ株式会社 上場取引所 東証第一部
 コード番号 3360 URL <http://www.ghs-inc.co.jp/>
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 古川 國久
 問合せ先責任者 役職名 取締役常務執行役員管理本部長 氏名 黒田 敏史 TEL (06) 6369 - 0130

(百万円未満切捨)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	18,996	(15.4)	308	()	175	()	247	()
19年3月期第1四半期	16,462	(68.4)	906	(392.0)	1,000	(409.6)	523	(193.0)
19年3月期	78,845		3,297		3,643		2,468	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	740	92	-	-
19年3月期第1四半期	1,567	36	-	-
19年3月期	7,390	68	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年3月期第1四半期	90,845		24,934		21.3		57,931	91
19年3月期第1四半期	61,716		18,278		29.6		54,724	25
19年3月期	90,213		25,726		22.2		60,063	90

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物四半期末(期末)残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	1,313		6,719		4,445		10,262	
19年3月期第1四半期	3,325		4,660		181		9,042	
19年3月期	1,337		10,511		9,833		11,218	

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）【参考】

(%表示は通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	41,000	31.5	295	77.4	260	81.6	150		449	08
通期	105,000	33.2	4,450	35.0	4,500	23.5	1,900	23.0	5,688	41

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があります。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 : 無
(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

トータルパックシステム事業の当第1四半期は、市場全体に落ち着きがでてきたことから、当社グループ各社の業績も順調に推移し、全体で当初計画どおりの業績を収めることができました。

当事業は、売上の主力を占めるプロジェクト案件の売上が下半期偏重、特に第4四半期に偏る傾向が強いという事業特性を持っております。これに加え、医療設備工事が主力なために売上が極端に第4四半期に偏るセントラルユニグループの業績が加算され、より一層下半期へ売上・営業利益が偏ることとなりました。このため当期は、この事業特性が影響し、当社グループの計画数値は下半期偏重型となっております。

一方、当第1四半期の営業上の傾向といたしましては、第5次医療法改正内容を見た上で移転・新築計画を具体化する大型プロジェクト案件のコンサル受注が好調に推移し、平成21年度以降の当事業の売上の柱となるプロジェクト案件数の確保が進みました。

これらにより、当第1四半期では、プロジェクト案件売上がなかったこと、セントラルユニグループの営業損失が加算されたこと、のれんの償却74,297千円が加算されたことなどから、当初計画どおりの営業損失を計上することとなりました。

その結果、売上高5,258,478千円、営業損失430,454千円(のれん償却74,297千円含む)となりました。

メディカルサプライ事業においては、DPC参加病院を主体に院外型SPDシステム導入先が拡大してきており、当第1四半期より当社のノウハウを活用して関連各社においても院外型SPDシステムによる一括診療材料調達業務の受注が進んでおり、業績は拡大傾向にあります。

その結果、売上高10,164,320千円、営業利益272,034千円(のれん償却30,801千円含む)となりました。

ヘルスケア事業においては、本年6月に第5号施設「アクアマリン西宮浜」(ユナイテッドライフ株式会社運営、入所定員100名)が開所し、前期末に全施設の入所者数486名であったところ、当第1四半期末には全施設の入所者数は592名となり、当初計画を上回り順調に入居者を増やしております。

その結果、売上高958,233千円、営業損失43,562千円(のれん償却8,162千円含む)となりました。

調剤薬局事業においては、前期の市場混乱の状況から一変して当期は期初から市場が安定化しており、結果、当社グループの当事業の業績も当初予定通りに推移しております。また、当第1四半期に新規門前調剤薬局1店舗を予定通り開設し、加えて、本年8月に(株)ケー・エス・メディカルが経営していた神戸地区の門前調剤薬局4店舗を会社分割によりグループ化したことにより、現在の調剤薬局店舗数は43店舗に拡大いたしました。

その結果、売上高2,455,926千円、営業利益104,662千円(のれん償却76,145千円含む)となりました。

その他事業においては、ペット市場への参入のための新規事業である「千里桃山台動物病院」は、開院1周年を迎え、会員数も500件を超え固定客の獲得が進むとともに紹介件数や重症件数も増加し、単月黒字化までもう少しのところであり、事業としても軌道に乗りつつあります。

その結果、売上高159,229千円、営業利益4,414千円となりました。

以上の結果、当第1四半期の連結売上高は18,996,188千円、連結経常損失は175,179千円(のれん償却189,406千円含む)、連結四半期純損失は、247,478千円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態(連結)の変動状況

資産は、90,845,094千円となり、前連結会計年度末に比べて631,470千円増加いたしました。その主な要因は、有形固定資産が1,768,154千円及び短期貸付金が3,399,000千円、棚卸資産が1,390,115千円それぞれ増加した一方、現金及び預金が1,173,106千円及び受取手形及び売掛金が5,439,919千円それぞれ減少したこと等であります。

負債は、65,910,432千円となり、前連結会計年度末に比べて1,423,444千円増加いたしました。その主な要因は、短期借入金が3,367,420千円、長期借入金が1,901,541千円増加した一方、支払手形及び買掛金が2,426,809千円及び未払法人税等が1,100,993千円減少したこと等であります。

純資産は、24,934,661 千円となり、前連結会計年度末に比べて 791,974 千円減少いたしました。その主な要因は、利益剰余金が剰余金の配当により 501,018 千円、当四半期純損失により 247,478 千円減少したこと等によるものであります。

連結キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,313,149 千円の収入となりました。その主な要因は、仕入債務が 3,185,538 千円の減少となったものの、売上債権が 6,363,510 千円の減少となったこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、6,719,838 千円の支出となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出が 1,902,520 千円、短期貸付による支出が 3,607,000 千円、新規連結子会社株式の取得による純支出が 440,229 千円あったこと等であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4,445,492 千円の収入となりました。その主な要因は、長期借入金の返済による支出が 615,972 千円、社債の償還による支出が 720,000 千円あった一方、短期借入金の増加が 3,332,500 千円、長期借入による収入 2,900,000 千円あったこと等であります。

以上により、現金及び現金同等物は 956,248 千円減少し、当四半期末残高は 10,262,063 千円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 19 年 5 月 18 日に公表いたしました中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

[参 考]

添付資料

1. (要約) 四半期連結貸借対照表
2. (要約) 四半期連結損益計算書
3. 四半期連結株主資本等変動計算書
4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
5. セグメント情報

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成18年6月30日)	当第1四半期末 (平成19年6月30日)	増 減		前連結会計年度末 (平成19年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	4,639,339	12,660,847	8,021,507	172.9	13,833,954
2. 受取手形及び売掛金	20,660,690	24,609,579	3,948,889	19.1	30,049,499
3. たな卸資産	2,731,114	7,040,100	4,308,985	157.8	5,649,984
4. 短期貸付金	2,154,250	5,780,200	3,625,950	168.3	2,381,200
5. その他	5,377,432	2,809,695	△2,567,737	△47.8	2,367,223
貸倒引当金	△70,811	△123,464	△52,653	—	△101,922
流動資産合計	35,492,015	52,776,958	17,284,942	48.7	54,179,939
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	4,826,536	6,981,744	2,155,208	44.7	7,017,406
(2) 賃貸資産	2,122,043	1,809,417	△312,626	△14.7	1,885,148
(3) 土地	4,836,581	5,690,329	853,747	17.7	5,656,028
(4) 賃貸土地	2,691,811	2,691,811	—	—	2,691,811
(5) その他	2,462,379	2,703,598	241,218	9.8	858,352
有形固定資産合計	16,939,354	19,876,901	2,937,547	17.3	18,108,747
2. 無形固定資産	777,669	8,059,652	7,281,983	936.4	7,943,651
3. 投資その他の資産					
(1) 長期貸付金	4,049,102	4,584,342	535,240	13.2	4,612,562
(2) その他	4,743,026	5,851,319	1,108,292	23.4	5,680,302
貸倒引当金	△285,100	△304,081	△18,980	—	△311,579
投資その他の資産合計	8,507,028	10,131,581	1,624,553	19.1	9,981,286
固定資産合計	26,224,051	38,068,135	11,844,084	45.2	36,033,685
資産合計	61,716,067	90,845,094	29,129,026	47.2	90,213,624

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成18年6月30日)	当第1四半期末 (平成19年6月30日)	増 減		前連結会計年度末 (平成19年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	24,489,068	24,784,111	295,042	1.2	27,210,920
2. 短期借入金	3,314,000	9,319,040	6,005,040	181.2	5,951,620
3. 一年内返済予定長期 借入金	955,880	2,478,500	1,522,620	159.3	2,077,012
4. 未払法人税等	438,542	399,258	△39,284	△9.0	1,500,251
5. 賞与引当金	395,755	981,595	585,839	148.0	603,799
6. その他	2,960,109	5,054,976	2,094,866	70.8	6,118,831
流動負債合計	32,553,355	43,017,481	10,464,125	32.1	43,462,435
II 固定負債					
1. 社債	938,000	2,854,000	1,916,000	204.3	2,939,000
2. 長期借入金	8,683,115	18,158,138	9,475,023	109.1	16,256,597
3. 退職給付引当金	89,201	1,060,440	971,238	—	1,071,314
4. 役員退職慰労引当金	42,701	48,766	6,065	14.2	47,670
5. その他	1,131,111	771,606	△359,504	△31.8	709,970
固定負債合計	10,884,128	22,892,951	12,008,822	110.3	21,024,552
負債合計	43,437,484	65,910,432	22,472,947	51.7	64,486,988
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	5,667,081	5,667,081	—	—	5,667,081
2. 資本剰余金	6,593,306	6,593,306	—	—	6,593,306
3. 利益剰余金	5,436,135	6,632,699	1,196,563	22.0	7,381,195
4. 自己株式	△580	△580	—	—	△580
株主資本合計	17,695,943	18,892,507	1,196,563	6.8	19,641,003
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	564,866	454,629	△110,237	△19.5	420,883
2. 為替換算調整勘定	—	2,846	2,846	—	205
評価・換算差額等合計	564,866	457,475	△107,390	△19.0	421,089
III 新株予約権	—	2,000	2,000	—	2,000
IV 少数株主持分	17,773	5,582,679	5,564,906	—	5,662,542
純資産合計	18,278,582	24,934,661	6,656,079	36.4	25,726,636
負債及び純資産合計	61,716,067	90,845,094	29,129,026	47.2	90,213,624

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)	当第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	16,462,337	18,996,188	2,533,850	15.4	78,845,431
II 売上原価	14,446,797	16,737,177	2,290,379	15.9	68,815,004
売上総利益	2,015,540	2,259,011	243,471	12.1	10,030,427
III 販売費及び一般管理費	1,109,501	2,567,174	1,457,673	131.4	6,733,416
営業利益又は 営業損失(△)	906,038	△308,163	△1,214,202	—	3,297,010
IV 営業外収益	166,894	270,741	103,846	62.2	789,171
V 営業外費用	72,210	137,757	65,547	90.8	443,169
経常利益又は 経常損失(△)	1,000,723	△175,179	△1,175,902	—	3,643,012
VI 特別利益	—	102,770	102,770	—	1,635,531
VII 特別損失	3,913	3,319	△594	△15.2	164,111
税金等調整前 四半期(当期)純利益又は 四半期(当期)純損失(△)	996,810	△75,727	△1,072,537	—	5,114,432
法人税、住民税及び 事業税	420,968	390,803	△30,165	△7.2	2,176,816
法人税等調整額	53,538	△192,133	△245,672	—	253,518
少数株主利益又は 少数株主損失(△)	△1,217	△26,919	△25,702	—	215,516
四半期(当期)純利益又は 四半期(当期)純損失(△)	523,519	△247,478	△770,997	—	2,468,580

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	5,667,081	6,593,306	5,284,628	△580	17,544,436
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△334,012		△334,012
役員賞与			△38,000		△38,000
当期純利益			523,519		523,519
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	151,506	—	151,506
平成18年6月30日残高	5,667,081	6,593,306	5,436,135	△580	17,695,943

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成18年3月31日残高	772,528	—	772,528	—	18,990	18,335,954
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当						△334,012
役員賞与						△38,000
当期純利益						523,519
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△207,661	—	△207,661	—	△1,217	△208,878
連結会計年度中の変動額合計	△207,661	—	△207,661	—	△1,217	△57,371
平成18年6月30日残高	564,866	—	564,866	—	17,773	18,278,582

当第1四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	5,667,081	6,593,306	7,381,195	△580	19,641,003
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△501,018		△501,018
当期純損失			△247,478		△247,478
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△748,496	—	△748,496
平成19年6月30日残高	5,667,081	6,593,306	6,632,699	△580	18,892,507

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成19年3月31日残高	420,883	205	421,089	2,000	5,662,542	25,726,636
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当						△501,018
当期純損失						△247,478
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	33,745	2,640	36,385	—	△79,863	△43,477
連結会計年度中の変動額合計	33,745	2,640	36,385	—	△79,863	△791,974
平成19年6月30日残高	454,629	2,846	457,475	2,000	5,582,679	24,934,661

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	5,667,081	6,593,306	5,284,628	△580	17,544,436
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△334,012		△334,012
役員賞与			△38,000		△38,000
当期純利益			2,468,580		2,468,580
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	2,096,567	—	2,096,567
平成19年3月31日残高	5,667,081	6,593,306	7,381,195	△580	19,641,003

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成18年3月31日残高	772,528	—	772,528	—	18,990	18,335,954
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当						△334,012
役員賞与						△38,000
当期純利益						2,468,580
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△351,644	205	△351,438	2,000	5,643,552	5,294,113
連結会計年度中の変動額合計	△351,644	205	△351,438	2,000	5,643,552	7,390,681
平成19年3月31日残高	420,883	205	421,089	2,000	5,662,542	25,726,636

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区分	前年同四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)	当第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益 (△純損失)	996,810	△75,727	5,114,432
減価償却費	258,252	302,036	1,127,899
持分法による投資損益	△6,764	△2,171	△8,540
売上債権の減少(△増加)額	4,244,995	6,363,510	709,556
たな卸資産の減少(△増加)額	207,508	△1,315,831	955,474
仕入債務の増加(△減少)額	△1,079,934	△3,185,538	△2,911,572
その他	△14,888	657,319	△1,697,050
小計	4,605,979	2,743,598	3,290,198
利息及び配当金の受取額	189,098	167,019	656,442
利息の支払額	△29,127	△104,339	△343,704
法人税等の支払額	△1,440,611	△1,493,128	△2,265,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,325,339	1,313,149	1,337,636
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△1,465,268	△1,902,520	△2,949,806
有形固定資産の売却による収入	154	32,716	5,019,180
短期貸付による支出	△2,159,000	△3,607,000	△6,876,000
短期貸付金の回収による収入	174,000	208,000	4,712,562
新規連結子会社取得による純支出	—	△440,229	△7,609,993
その他	△1,210,112	△1,010,805	△2,807,434
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,660,226	△6,719,838	△10,511,492
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加(△減少)額	318,000	3,332,500	1,415,740
長期借入による収入	—	2,900,000	10,395,000
長期借入金の返済による支出	△222,857	△615,972	△2,742,287
社債の償還による支出	—	△720,000	△1,261,500
配当金の支払額	△276,362	△451,010	△332,728
その他	—	△24	2,359,256
財務活動によるキャッシュ・フロー	△181,219	4,445,492	9,833,481
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	4,947	370
V 現金及び現金同等物の増加(△減少)額	△1,516,107	△956,248	659,996
VI 現金及び現金同等物の期首残高	10,558,315	11,218,312	10,558,315
VII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	9,042,208	10,262,063	11,218,312

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期（自平成19年4月1日 至平成19年6月30日）

（単位：千円）

	トータル パックシス テム事業	メディカル サプライ 事業	ヘルスケア 事業	調剤薬局 事業	その他事業	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,258,478	10,164,320	958,233	2,455,926	159,229	18,996,188		18,996,188
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	38,536	29,670	2,518	4	22,279	93,009	93,009	
計	5,297,015	10,193,991	960,751	2,455,931	181,508	19,089,197	93,009	18,996,188
営業費用	5,727,469	9,921,956	1,004,314	2,351,269	177,094	19,182,103	122,248	19,304,352
営業利益 (又は営業損失)	430,454	272,034	43,562	104,662	4,414	92,905	215,258	308,163

- (注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
- 2 各事業区分に属する主要な事業の内容
- (1) トータルパックシステム事業
医療機器及び医療設備等の一括受注販売、医療・保健・福祉施設等に関するコンサルティング、医療機
関等に対する不動産賃貸等
 - (2) メディカルサプライ事業
医療用診療材料及び特定保険医療材料等の販売等
 - (3) ヘルスケア事業
介護付有料老人ホームの経営、食事提供サービス業務等
 - (4) 調剤薬局事業
調剤薬局の経営
 - (5) その他事業
理化学及び環境機器等の販売、動物病院の運営等
- 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、230,998千円であり、その主なも
のは、親会社本社の総務部門等管理部門にかかる費用であります。
- 4 事業区分の変更
従来、調剤薬局事業はヘルスケア事業に含めておりましたが、当該事業区分の売上割合が増加しており今後
もこの傾向が予想されるため、当第1四半期より「調剤薬局事業」として区分表示することに変更いたしま
した。なお、前年同四半期及び前連結会計年度において当第1四半期の事業区分によった場合の事業の種類
別セグメント情報は、次のとおりであります。

前年同四半期（自平成18年4月1日 至平成18年6月30日）

（単位：千円）

	トータル パックシス テム事業	メディカル サプライ 事業	ヘルスケア 事業	調剤薬局 事業	その他事業	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	8,244,553	5,980,878	646,068	1,430,039	160,797	16,462,337		16,462,337
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	24,999	28,465	17,875	29	477	71,848	71,848	
計	8,269,552	6,009,343	663,944	1,430,069	161,275	16,534,185	71,848	16,462,337
営業費用	7,447,467	5,795,861	645,129	1,374,581	184,076	15,447,116	109,182	15,556,298
営業利益 (又は営業損失)	822,085	213,482	18,815	55,488	22,801	1,087,069	181,030	906,038

前連結会計年度（自平成18年4月1日至平成19年3月31日）

（単位：千円）

	トータル パックス テム事業	メディカル サプライ 事業	ヘルスケア 事業	調剤薬局 事業	その他事業	計	消去 又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	38,353,376	30,576,146	3,203,106	5,904,828	807,973	78,845,431		78,845,431
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	496,521	176,541	57,941	66	52,067	783,138	783,138	
計	38,849,898	30,752,688	3,261,047	5,904,895	860,040	79,628,570	783,138	78,845,431
営業費用	35,486,165	29,737,647	3,493,807	5,655,511	876,536	75,249,667	298,753	75,548,421
営業利益 (又は営業損失)	3,363,732	1,015,040	232,759	249,383	16,495	4,378,902	1,081,891	3,297,010